

令和7年度 教学マネジメントに関するFD・SD 研修

研修名

「教育コーディネータ研修～カリキュラム改善に向けての必要性について～」

主催

教学入試戦略推進本部

日時

令和7年7月17日（木）13時10分～14時40分

会場

和歌山大学栄谷キャンパス（対面開催）

参加者

参加者26名（うち教員19名、職員7名）

研修の概要

近畿大学 IR・教育支援センターの竹中喜一准教授に来学いただき、各学部・学環の全学教務委員会委員、教学マネジメント委員会委員、カリキュラム関係教職員を対象に、「教育コーディネータ研修～カリキュラム改善に向けての必要性について～」をテーマとした研修を対面で行いました。

竹中先生から今回の研修の到達目標等について説明があった後、各学部・学環から事前に準備したワークシートをもとに、各部局の3つのポリシー（アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー）やカリキュラムについての特徴と課題について発表がありました。竹中先生から3つのポリシーやカリキュラム・マップ、カリキュラム・ツリーの確認及び見直しのポイントについて解説を受け、各学部・学環の出席者で議論を行った後、今後見直しや改善を図りたい点等について各部局から発表があり、最後に竹中先生からの講評及び補足の説明がありました。研修終了後も竹中先生への質問や引き続き議論を行う部局もみられ、今後の各学部・学環における3つのポリシーやカリキュラムのさらなる改善につながる内容となりました。

研修の様子



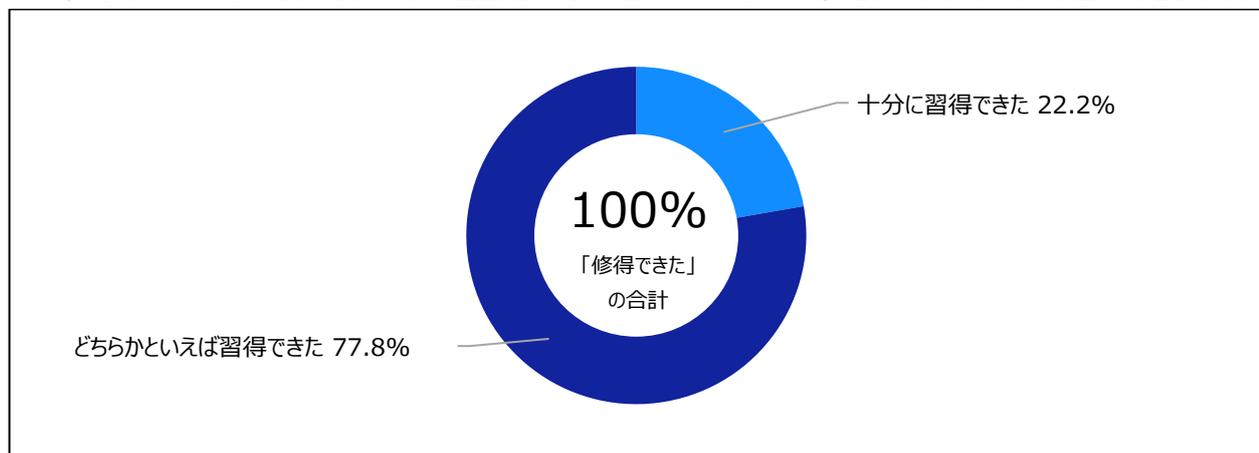
研修後アンケート結果

回答率 34.6% (参加者 26 名中 9 名回答)

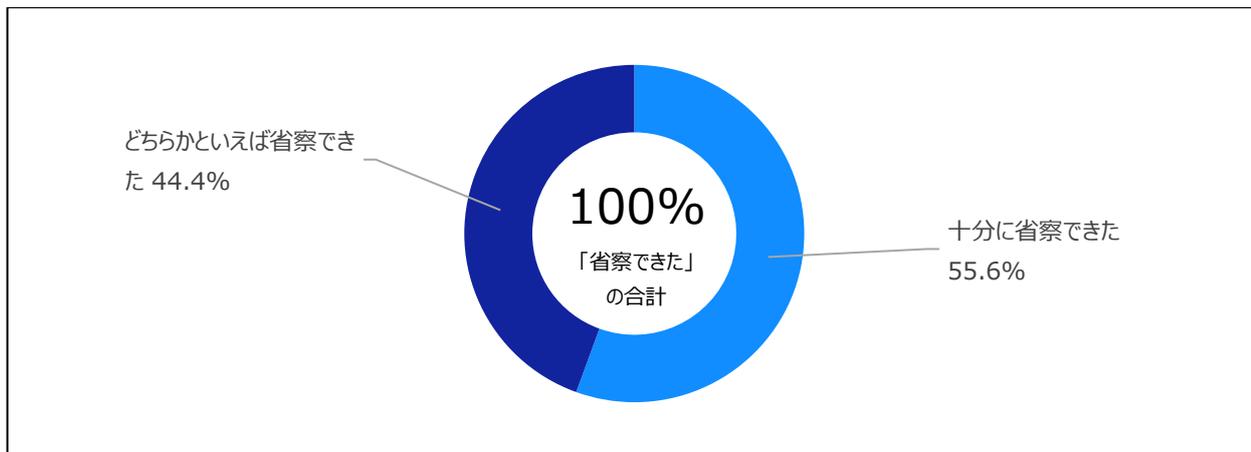
(1) 回答者の属性

教員 7 名、職員 2 名 (総計 9 名)

(2) 学部・学環等のカリキュラム開発担当者 (カリキュラム関係教職員) として必要な知識が習得できましたか。



(3) 今回の研修を通して、自学部（学環）のカリキュラムの特徴と課題を省察できましたか。



(4) 今回の研修を通して、自学部（学環）のカリキュラムの課題解決に向けて見通しが持てましたか。

